

# 「もりの恵み」ブランド化

## キノコやギンナン 県など推進協議会

キノコやワサビ、ギンナンなどの林産品を使った産業振興を目指す「もりの恵みの恵みブランド化推進協議会」の設立総会が7日、宇都宮市内で開かれた。栃木県が事務局を務め、県内の食品加工業者ら約40人が集まった。今後、異業種間の協力で新商品開発などを進める方針。

参加した。情報交換会を開催しながら、新商品開発や販路開拓などに取り組む。

換が密となる利点があるとしている。

同協議会は「もりの恵み」のシンボルマークも募集する。シールにして商品に張り付けたり、イベントなどでのぼりやパネルに使用する。募集期間は9日から6月15日まで。

# タツミ今期復配めざす

## 役員退職慰労金は廃止

自動車部品メーカーのタツミは7日、2010年3月期末時点で残る繰越欠損金1億2100万円を全額解消すると発表した。10年3月期末で2期連続で無配だが、11年3月期に年3円の復配を

目指す方針で、別途積立金の一部を取り崩して補てんする。年功序列の色合いが強いとされる役員退職慰労金制度も廃止し、業績・株価連動型の体系にする。

同日発表した10年3月

期(単独)の売上高は前期に比べて15%減の48億5400万円、最終損益は1億3000万円の黒字(前の期は3億8600万円の赤字)。  
11年3月期は売上高が前期比3%増の50億円を